

リアムインクの株主は誰？リアムホールディングスの株主は誰？

破産を承知の上で宅建業免許を更新した破産者野口真紀が代表を務めるリアムインク。

この会社にはPAGから多額の手数料が入っている。更にPAG河合から数十億もの債権をタダ同然で譲り受けて代々木にある高山ビルのテナント賃料を差し押さえているのもこのリアムインクです。

高級マンションである麻布台パークハウス 404 を購入したのは、代表者を同じく野口真紀とするリアムホールディングスです。新車で購入したというBMW等もこれらの法人名義でしょう。破産したのは野口真紀個人です。しかし、彼女は財産のほとんどをこれらの法人名義にしています。破産管財人としてはこれら財産の実質的な所有者は野口真紀であると理解していながらも、やはり野口真紀個人名義でないと破産の効力は及ばないのでしょうか。では、これら法人の株主は誰かとなるわけです。法人の企業価値を算出し、株式を差し押さえてその売却資金を債権者に分配するしか方法がないからでしょう。

で株主は誰かとなるわけですが、計画的な偽装破産であるならばすでに株式名義も変更していると思われれます。これらの株主に日高理恵やCWCが出てくるとおもしろいことになります。あるいはクレイリッシュであるとかが。

何故なら麻布台パークハウスを日高理恵の会社と王俊彦のCWCの債務のために担保提供していますが、その物件担保に添える形としてリアムインクやリアムホールディングスの株式もこの債務のために担保提供している可能性があるからです。そうすれば会社の実質的な支配者は野口真紀のまま変わらず、株式だけ形式的にクレイリッシュとかにしているから破産の効力も及ばない、よって法人名義にしている様々な財産も変わらず支配下におくことができます。偽装の抵当権ストラクチャーに始まり、破産管財人や債権者をも欺くリアムインクやリアムホールディングスの株式移動。本当に怪しいものです。

クレイリッシュも野口真紀に近い人間だそうです。